

名品展「珠玉の仏教美術」

だいほんにゃきょう  
大般若経 卷第二百四十六  
ながやおうがんきょう  
(長屋王願経)

重要文化財  
紙本墨書  
縦23.8cm 長753.8cm  
奈良時代(8世紀)  
京都・瑞光寺



奈良時代初期の皇族の有力者、長屋王(684~729)が発願した写経。和銅5年(712)11月15日の日付をもつ、わが国最古級の『大般若経』であり、あわせて200巻以上が各所に現存する。

巻末の願文には、写経を企画した経緯が記されている。慶雲4年(707)に文武天皇が崩御し、天下が悲しみに沈んでいたため、長屋王はこの『大般若経』600巻を書写させ、心から哀悼の意を表した、という内容である。長屋王と文武天皇は、ともに文武天皇の孫にあたり、異母兄弟の高市皇子と草壁皇子それぞれの子であった。願文の末尾には「北宮」と記されており、これは高市皇子の資産を継承した家政機関の名称と考えられている。際立つ血統と資産をあわせ持った長屋王は、神亀6年(729)ついに謀叛の疑いをかけられ、妻の吉備内親王と子息4人とともに自死に追い込まれてしまう。世に言う「長屋王の変」である。

ところで現在、平城宮跡に復原された大極殿と大極門の扁額(へんがく)の文字は、平城遷都当時の書の基準作であるこの長屋王願経から集字されている(ただし本巻とは別の巻の字)。展示をご覧になる際は、ぜひ巻末の願文から「大」「極」「殿」の3文字を探してみてください。国家を象徴する建物を指すこの3文字は、奇しくも全て長屋王の願文の中に揃っているのだ。

樋笠 逸人(当館学芸部研究員)

展示品の  
みどころ

名品展「珠玉の仏教美術」

かすがだきにてんまんだら  
春日茶枳尼天曼荼羅

絹本着色  
縦94.5cm 横38.6cm  
室町時代(16世紀)  
当館



当館の春日曼荼羅コレクションに加わったばかりの新顔で、今回が初のお披露目となる。

まず目を引くのは、月に見立てられた巨大な白色の円相である。

春日大社の神域である御蓋山の上空に浮かぶその圧倒的な存在感は、神の顕現を強く暗示する。その下方左右に浮かぶ小さな円相に配されるのは、北斗七星の第一星(貪狼星)と虚空蔵菩薩という天空の星々を象徴する神仏。さらに、狐に乗る茶枳尼天と、合掌する勢至菩薩が、左右から下端の朱の鳥居に向かって飛来する。ここに描かれるのは、他の春日曼荼羅の作例ではまずお目にかかることのない神々や菩薩ばかりだが、実はいずれも伊勢神宮への信仰とも深く結びつく神仏であることに変異興味もたれる。

本図は、伊勢信仰や星宿信仰、茶枳尼天に対する祈りなどが複雑に投影された他に例を見ない春日曼荼羅の逸品であり、中世において多様に展開した春日信仰の姿を示す絵画資料としても高い価値をもつ。

谷口 耕生(当館学芸部企画室長)

■開館日時(10月~12月)

■開館時間 / 午前9時30分~午後5時

※「第75回正倉院展」会期中(10月28日~11月13日)は、正倉院展は午前8時~午後6時(金・土・日曜日・祝日は午後8時まで)、名品展は午前9時~午後6時(金・土・日曜日・祝日は午後8時まで)

※名品展は10月・11月の毎週土曜日は午後8時まで、12月17日(日)は午後7時まで。

※入館は開館の30分前まで。(正倉院展は開館の60分前まで)

■休館日 / 毎週月曜日、12月28日~1月1日

※正倉院展会期中は無休。

※その他、臨時に休館日を変更することがあります。

■観覧料金 名品展・特別陳列・特集展示

	一般	大学生
個人(当日)	700円	350円

※高校生以下および18歳未満の方、満70歳以上の方、障害者手帳またはマイリロIDをお持ちの方(介護者1名を含む)は無料です。

※奈良国立博物館キャンパスメンバーズ加盟校の学生及び教職員の方は無料です。

※高校生以下および18歳未満の方と一緒に観覧される方は一般100円引き、大学生50円引きとします(親子割引)。

■前売日時指定券料金「第75回正倉院展」

(当日券の販売はありません)

	一般	高校・大学生	小・中学生
前売券	2,000円	1,500円	500円

※観覧には原則、事前予約制の「日時指定券」の購入が必要です(無料対象の方を除く)。  
※レイト割は月~木曜日は午後4時以降、金・土・日曜日、祝日は午後5時以降の「日時指定券」に適用されます。

※障害者手帳またはマイリロID(スマートフォン向け障害者手帳アプリ)をお持ちの方(介護者1名を含む)、未就学児・レイト割(小中学生)、奈良博メンバーシッププレミアムカード会員の方(1回目及び2回目)の観覧、賛助会員(奈良博・東博[シルバー]会員を除く)、九博、満園会会員(京博)、特別支援者は無料。

※無料対象の方は、「日時指定券」の購入は不要です。証明書をご提示ください(小中学生以下は不要)。  
※キャンパスメンバーズ会員の学生は、奈良国立博物館と連携する特定の大学等に属する学生のみが対象となります。当日会場入り口で学生証の提示が必要です。提示いただけない場合は、差額をお支払いいただきます。

※キャンパスメンバーズ会員等は、当館ウェブサイト(https://www.narahaku.go.jp/members/campus/)でご確認ください。  
※キャンパスメンバーズの学生が観覧して通常料金で「日時指定券」を購入した場合も、払い戻し等はできませんのでご注意ください。

※日時指定券は、ローンチケット(コード59995)インターネット(https://l-tike.com/75shosoin-ten/)、ローンおよびミニストップ各店舗、ONプレイガイド[コード本入館開始時間ごと①午前8~11時 262-256、②正午~午後4時 262-257、③午後4時30分以降 262-258] [電話(動音声) 0570-08-9920]による受付のみ、展覧会オンラインチケット(https://www.e-tix.jp/shosoin-ten/)で販売します。当館観覧券売場での販売はありません。

※本展の観覧券で、名品展(なら仏像館 青銅器館)もご覧いただけます。

※詳細は、当館ウェブサイト等でご確認ください。



(交通案内)近鉄奈良駅下車徒歩約15分、またはJR奈良駅・近鉄奈良駅から奈良交通「市内循環」バス(外回り)「氷室神社・国立博物館」下車すぐ。

※当館には駐車スペースがございませんので近隣の県営駐車場等(有料)をご利用ください。